



南高SSHだより

第11号
H26.1.8
新潟南高等学校
SSH部発行

「SSH課題研究発表会」を開催しました

12月21日(土)に「SSH課題研究発表会」が新潟ユニゾンプラザで開催されました。本校2年理数コースの生徒12グループの発表に加えて、今年は英語部による発表も行われました。

当日は新潟日報とNHKの取材もありました。NHKではお昼と夕方のニュースで放送され、新潟日報には翌日の朝刊に掲載されました。新潟南高校の課題研究発表会が、県内でも大きな関心を持たれていると言えるでしょう。

今年度の成果

発表会には、新発田高校、長岡高校、高田高校からも合計90名以上の生徒の参加があり、質疑応答の時間に積極的に質問をしてくれました。来場者からは、「全員堂々と発表していてすごかった」、「原稿を見ないで発表していて聞きやすかった」、「ジェスチャーなどがついていて分かりやすかった」、「英語の発表では発音がすばらしかった」などの高い評価をいただきました。英語部による発表が加わったことで、今までの課題研究発表会よりも一段高いレベルになったとも評価されました。

ポスターセッション

発表会後のポスターセッションでは、生徒同士だけでなく、来賓の方や一般の参加者とも熱い議論が交わされました。中には、企業の技術者の方から「いつでも協力するので連絡してください」と名刺を渡されたグループもありました。

今後の予定

3月21日「北東アジア環境・エネルギーシンポジウム」では本校理数コース2年生が、アジア諸国、国内参加高校の生徒とともに、今回の内容も含めた発表を行います。今回参加できなかった方は、ぜひこちらにおいでいただき、彼らの科学に対する熱意と若者らしい発想力を感じていただければと思います。

